

ソプラノ・関定子は、オペラを中心としながらも、歌の幅広い分野をレパートリーとして、自由闊達に歌ってきたテクニシャンの一人である。とくにオペラでは、古希を過ぎた現在でも次々と難役に挑戦、自己の昂揚につとめる稀有な歌い手といえようか？  
〈日本歌曲〉という世界での存在も重い！ 芸術歌曲から童謡や民謡、果ては、やりうたやポピュラー系の歌まで、こなしてきた曲たちは枚挙にいとまない！

このシリーズ〈日本の歌〉は、その関の発案によるもので――弟子には、巧みに、また個人的に歌う人がたくさんいる。そんな彼らを紹介したい！――との願いからスタートした！ 毎回ピアノリストも含む数人を抜てき、幅広い〈日本の歌〉を歌っていく！



〈友〉音楽工房シリーズ 関定子とその仲間たちの集い

# さまざまな日本の歌を楽しもう

⑤



山田美保子 (Ms)



西田智朱子 (S)



柴田えい子 (S)



西川美子 (S)



石川 操 (S)



石黒幸子 (P)



小林美智 (P)

(令和2年)  
2020年9月25日(金) 19時  
音楽の友ホール

(地下鉄東西線・神楽坂駅下車1分)

●4000円(全自由席)

主催：〈友〉音楽工房 TEL 03・5155・3281

\*チケット申し込み・問い合わせは上記まで

協賛：〈リラの会〉

せきてい振興会 せきていクラブ 恵雅堂出版社

## ●曲目予定●

※曲目に対する歌手とピアニストは、当日発表いたします。  
※従って、予定の曲目が変更・追加される場合もあります。  
ご了承ください

- 低声のための3つの抒情歌(畑中良輔・曲) ●〈結婚!〉メドレー(中田喜直、林光他・曲) ●一本の鉛筆(佐藤勝・曲) ●無縁坂(さだまさし・曲) ●〈俳句による新曲〉より(伊能美智子・曲) ●歌をください(中田喜直・曲) ●お菓子和娘(橋本國彦・曲) ●《九つの童謡》より(増本伎共子・曲) ●その他

※第6回：'21年9月下旬の予定